

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村藤里の家屋と電柱	現地状況、コメント等
エ リ ア： 三重県	伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのも のとされている。
撮影箇所： 木曽岬村	電柱の傾きは北北西とされている。
撮 影 日： 1959 年	踏査時の調査表には以下のように整理されている。
撮 影 者： 旧建設省	<10 月 16 日 災害状況調査表>
資料提供者： 木曽川下流河川事務所	●堤防の様子／前面状況：竹・ヨシ、嵩上げ堤か：不明、旧堤部は どうか：破堤、法線方向：西北西、道路を兼用しているか：兼用、 土質：砂
状 況： 一	●溢流しているか／その時刻：≒20 時～20 時 30 分、溢流深（波立）： ≒1.5m 以上
撮影位置 ※国土地理院発行地形図を使用	●波の来た方向：南～南南西、しぶきがこしたか：こした、その高 さ：≒2.5m 以上
	●木の傾いている方向：北～北北西、何度位（地面に対し）：50° ～60°、樹種：シュロ
	●木の倒れている方向：北、根入深さ：1.5m、木の太さ：≒0.3m、 樹種：マツ
	●木が折れていたか：いる、折れた所（地面から）≒5m、木の太さ： ≒0.4m、樹種：マツ
	●電柱が傾いている方向：北北西、何度位：50°、電線がついてい るか：ついている
	●草がねていたか／その方向：北北東、場所：表法下、大きさ：≒ 1.0m
	●灌木は残っているか／残っている、大きさ：1～2.0m
	●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失
	●よし根士の破壊状況／特につぎ目：不明、厚さ：不明
	●聞き込み事項（参考事項）：溢流し始めると同時に破堤する。